

令和5年8月30日

総務部財政課

043-223-2076

令和5年度9月補正予算案について

<9月補正予算案の特徴>

- ◎ 9月補正予算では、新型コロナウイルス感染症の5類移行等により社会経済活動が本格的に再開したことなどを踏まえ、**設備導入を行う中小企業への支援**や、**観光振興**、**県産農林水産物の輸出活性化**に向けた取組などを実施します。また、生態系や農業等への影響が懸念される**ナガエツルノゲイトウの防除対策**などの喫緊の課題に対応するとともに、当初予算編成後の状況変化を踏まえ、必要な事業費を計上します。

- ◎ 年度間の財源の調整を図り、健全な財政運営に資するため、令和4年度の決算剰余金の2分の1を**財政調整基金**に積み立てます。

- ◎ 補正予算額は80億71百万円、現計予算と合わせた補正後の予算規模は2兆2,261億24百万円となっています。

目 次

I	9月補正予算案の主な施策	4頁
II	一般会計の状況	8頁
1	歳入の状況	8頁
2	歳出の状況	10頁
III	地方債の状況	12頁
1	県債発行の状況	12頁
2	県債残高の状況	12頁
IV	主要事業	14頁
1	総合計画の推進	14頁
(1)	経済の活性化	14頁
(2)	農林水産業の振興	16頁
(3)	社会資本の充実とまちづくり	17頁
(4)	医療の充実	18頁
(5)	教育施策の充実	19頁
(6)	環境の保全	20頁
(7)	文化振興	21頁
2	特別会計	22頁
〔資料〕		
1	会計別予算規模	24頁
2	部別予算額（一般会計）	25頁
3	基金一覧	26頁
4	部別主要事項	27頁

計数整理の結果、変動を生ずる場合があります。

I 9月補正予算案の主な施策

1 経済の活性化

- 新型コロナウイルス感染症の5類移行等により社会経済活動が活発化し、県内経済も持ち直しつつある中、景気回復を確かなものとし、更に**経済の好循環を促すための緊急支援**として、中小企業における生産性向上を図るために必要な設備投資に補助を行います。
- 中小企業が行う省エネ診断や設備更新の支援について、予算を増額し、産業部門におけるカーボンニュートラルの取組を一層推進します。
- 外国人観光客が多く利用するクチコミサイトにおける本県観光情報の発信力を高めるため、事業者向けセミナーを開催するとともに、主要サイトにおいて**集中的なPR**を行います。また、観光客の動向などのビッグデータを分析し、ニーズに即した情報発信につなげていくためのプラットフォーム構築に向けた検討を行います。
- 宿泊業における人材確保のため、働きやすい職場づくりなどを促す事業者向けのセミナーや、魅力・やりがいなどを伝える求職者向けのセミナーを開催するとともに、求職者と事業者との**マッチング支援**を行います。
- 中小企業**の生産性の向上やDX人材の育成を促進**するため、リスクリングやDX人材の育成手法について、**企業経営者や人事担当者向けのセミナー**を開催します。

<主な事業>

・ 中小企業生産性向上・設備投資促進補助金【新規】	2,200,000 千円 (14 頁)
・ 事業者向け脱炭素化促進事業	515,000 千円 (14 頁)
・ 外国人観光客向けプロモーション事業	37,300 千円 (15 頁)
・ デジタルマーケティング事業【新規】	46,000 千円 (15 頁)
・ 宿泊業人材確保事業【新規】	7,600 千円 (15 頁)
・ 企業人材リスクリング支援事業【新規】	8,587 千円 (15 頁)

2 農林水産業の振興

- 県産農林水産物の輸出を一層活性化させるため、新生成田市場の開場等を踏まえた新たな取組方針を策定するとともに、輸出先の規制・ニーズに対応した設備・機器等の整備や生産・加工体制構築の取組を支援します。

<主な事業>

- ・千葉県農林水産物輸出活性化事業【新規】 15,000 千円 (16 頁)
- ・食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備事業 167,249 千円 (16 頁)
- ・グローバル産地づくり推進事業 5,500 千円 (16 頁)

3 社会資本の充実とまちづくり

- 県管理道路のうち、ゴミの不法投棄が多発している区間において、道路美化清掃や路肩の防草対策などを緊急的に実施します。
- 踏切の除却を進める連続立体交差事業について予算を増額し早期の事業完了を目指すほか、老朽化が進む県立公園施設の長寿命化対策を前倒しで実施します。

<主な事業>

- ・道路環境保全事業 360,000 千円 (17 頁)
- ・街路整備事業 1,224,500 千円 (17 頁)
- ・都市公園整備事業 316,800 千円 (17 頁)

4 医療の充実

- 夜間、体調が悪くなったときに、医療機関の受診や救急車要請の必要性等について電話相談ができる**窓口の開設時間**を、現在の午前6時までから午前8時まで**2時間延長**し、**救急医療体制の負担軽減**を図ります。
- 救命救急医療の充実に向けて、**東京ベイ・浦安市川医療センター**を救命救急センターに**新規指定**するほか、県民のAEDに対する認知度を100%にするための普及啓発に取り組みます。

<主な事業>

- ・小児救急電話相談事業 6,000 千円 (18 頁)
- ・救急安心電話相談事業 9,400 千円 (18 頁)
(債務負担行為 8,000 千円)
- ・救命救急センター運営費補助、施設設備整備費補助 81,538 千円 (18 頁)
- ・AED普及啓発事業 1,000 千円 (18 頁)

5 教育施策の充実

- 令和5年2月議会において「千葉県不登校児童生徒の教育機会の確保を支援する条例」が制定されたことを踏まえ、必要な施策を検討するため、**不登校児童生徒やフリースクール等の実態**などを調査します。
- 公立高校入試における**採点誤りの再発**を防止するため、**マークシート及びデジタル採点システム**を導入します。
- 二酸化炭素排出量の削減や財政負担の軽減を図るため、葛南地区などにある**県立学校の照明**をリース方式により一括して**LED化**します。

<主な事業>

- ・不登校児童生徒の教育機会確保推進事業【新規】 20,000 千円 (19 頁)
- ・千葉県公立高等学校入学者選抜改善事業【新規】 87,000 千円 (19 頁)
- ・県立学校照明器具LED化事業 債務負担行為 721,000 千円 (19 頁)

6 環境の保全

- 県内の河川や農業水路等において生息域が拡大している特定外来生物のナガエツルノゲイトウについて、県内全域の分布域を調査し、農業水路における具体的な防除対策の検討を行うほか、県管理河川において追加で駆除を実施します。
- 9月議会に上程する金属スクラップヤード等適正化条例（案）において、事業者の許可取得義務や、基準、罰則等を規定することから、令和6年4月からの施行に向けて制度の周知や必要な体制の整備を行います。

<主な事業>

- ・ナガエツルノゲイトウ特別対策事業【一部新規】 109,500千円（20頁）
(債務負担行為 220,000千円)
- ・金属スクラップヤード等対策事業【新規】 9,000千円（20頁）

7 文化振興

- 県立美術館が開館50周年を迎えることを記念し、コレクションの魅力を発信するとともに、新しいアートを展示する特別展等を令和6年度に実施します。

<主な事業>

- ・千葉県立美術館開館50周年記念事業【新規】 3,545千円（21頁）
(債務負担行為 68,000千円)

Ⅱ 一般会計の状況

1 歳入の状況

(単位：百万円、%)

区分	令和5年度			令和4年度 9月現計 ④	比較 ③/④
	現計予算 ①	9月補正額 ②	計 ③=①+②		
県 税	930,937		930,937	885,936	105.1
地方譲与税	114,368		114,368	113,668	100.6
地方特例交付金	4,100		4,100	4,343	94.4
[臨時財政対策債を含む 実質的な地方交付税]	[254,000]		[254,000]	[271,716]	[93.5]
地方交付税	209,000		209,000	204,337	102.3
普通交付税	208,000		208,000	203,337	102.3
特別交付税	1,000		1,000	1,000	100.0
国庫支出金 ①	283,545	1,372	284,917	352,367	80.9
繰 入 金	85,264	▲139	85,125	66,471	128.1
繰 越 金 ②		6,215	6,215	8,286	75.0
諸 収 入	405,874	89	405,963	440,322	92.2
県 債 ③	145,471	363	145,834	156,527	93.2
建設地方債	100,471	363	100,834	89,148	113.1
臨時財政対策債等	45,000		45,000	67,379	66.8
その他	39,494	171	39,665	39,725	99.8
合 計	2,218,053	8,071	2,226,124	2,271,982	98.0

[補正額の概要]

- ①**国庫支出金**については、街路や都市公園の整備など、国庫補助を活用した事業費を増額したことから、約14億円の増額となっています。

- ②**繰越金**については、令和4年度決算剰余金の見込みが明らかになったことに伴い、約62億円を計上しています。

- ③**県債**については、街路整備事業や都市公園整備事業を増額したことなどから、約4億円の増額となっています。

2 歳出の状況

(単位：百万円、%)

区 分	令和5年度			令和4年度 9月現計 ④	比較 ③/④
	現計予算 ①	9月補正額 ②	計 ③=①+②		
人 件 費 ①	502,432	▲ 744	501,688	519,198	96.6
知事部局	70,034	▲ 606	69,428	71,060	97.7
教育庁	315,791	163	315,954	330,919	95.5
警察本部	116,607	▲ 301	116,306	117,219	99.2
物 件 費	53,878	346	54,224	54,531	99.4
社会保障費	348,948		348,948	334,892	104.2
投資的経費 ②	195,476	4,036	199,512	183,485	108.7
普通建設	176,080	4,036	180,116	167,254	107.7
補助	92,749	1,891	94,640	94,569	100.1
単独	83,331	2,145	85,476	72,685	117.6
受託				400	皆減
災害	1,948		1,948	2,132	91.4
直轄	17,448		17,448	13,699	127.4
その他消費的経費 ③	856,306	1,223	857,529	925,943	92.6
補助金・負担金・交付金	407,567	83	407,650	424,359	96.1
委託料	60,226	1,140	61,366	82,934	74.0
貸付金	371,635		371,635	401,664	92.5
その他	16,878		16,878	16,986	99.4
公 債 費	232,345		232,345	231,350	100.4
積 立 金	16,968		16,968	7,832	216.6
繰 出 金 ④	3,380	3,200	6,580	7,184	91.6
その他	8,320	10	8,330	7,567	110.1
合 計	2,218,053	8,071	2,226,124	2,271,982	98.0

[補正額の概要]

- ①**人件費**については、現在の人員構成で積算し、所要額を精査したところ、約7億円の減額となりました。

- ②**投資的経費**については、補助事業で街路整備事業などを増額するほか、単独事業では、中小企業に対し生産性向上を図る設備投資支援を新たに実施することなどから、全体で約40億円の増額となっています。

- ③**その他消費的経費**については、ナガエツルノゲイトウの防除対策を実施するほか、高病原性鳥インフルエンザの発生に備え防疫活動に必要な予算を計上することなどから、合わせて約12億円の増額となっています。

- ④**繰出金**については、将来の財政需要に備え、財政調整基金への積立を行うため、32億円の増額となっています。

Ⅲ 地方債の状況

1 県債発行の状況

(単位:億円)

区 分	令和5年度			令和4年度 9月現計 (D)	増減 (C)-(D)
	現計予算 (A)	9月補正 (B)	合計 (C)		
建設地方債①	1,004	4	1,008	891	117
臨時財政対策債等②	450		450	674	▲224
計(①+②)	1,454	4	1,458	1,565	▲107

○ 県債の発行額については、街路整備事業や都市公園整備事業を増額したことなどから、約4億円の増額となっています。

2 県債残高の状況

(単位:億円)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (ア)	令和5年度 (イ)	増減 (イ)-(ア)
建設地方債等①	12,981	12,680	12,481	12,460	▲21
建設地方債	12,318	12,059	11,903	11,924	21
退職手当債	663	621	578	536	▲42
臨時財政対策債等②	17,739	17,976	17,552	16,896	▲656
計(①+②)	30,720	30,656	30,033	29,356	▲677
(参考)満期一括償還 のための積立金残高	5,692	6,886	7,450	7,515	65

注1 満期一括償還分の積立金残高を控除した実質的な地方債残高

2 臨時財政対策債等：臨時財政対策債、減税補てん債、減収補てん債

3 令和3年度までは決算額、令和4年度は決算（見込み）、令和5年度は9月補正後見込み

- 令和5年度末の県債残高(満期一括償還分の積立金を除く実質残高)は、2兆9,356億円となる見込みです。
- 建設地方債等の残高については、過去に発行した退職手当債の償還が進むことにより、前年度と比べ21億円減額する見込みです。
- また、令和5年度は、臨時財政対策債の新規発行額が減少することから、臨時財政対策債等の残高については、前年度と比べ656億円減少する見込みです。

IV 主要事業

1 総合計画の推進

(1) 経済の活性化

○中小企業生産性向上・設備投資促進補助金【新規】(経済政策課) 2,200,000千円

新型コロナウイルス感染症の5類移行等により社会経済活動が活発化し、県内経済も持ち直しつつある中、景気回復を確かなものとし、更に経済の好循環を促すための緊急支援として、DXによる省力化・業務効率化や、新事業展開・新商品開発など、中小企業等における生産性向上を図るために必要な設備投資に補助を行います。

[補助対象] 県内の中小企業等

[対象経費] 生産性向上に資する設備投資

[補助率等] 1/2 (上限5,000千円)

○事業者向け脱炭素化促進事業 (温暖化対策推進課) 515,000千円 (既定予算とあわせ 1,080,000千円)

本県の産業部門におけるカーボンニュートラルに向けた取組を推進するため、中小企業等の省エネ診断の受診費用や、診断結果等に基づいて実施する設備更新費用の一部に対する助成について、予算を増額し、設備の導入等を促進します。

[補助対象] 県内で事業を行う中小企業等で、「CO2C02スマート宣言事業所登録制度」に登録する者

[対象経費]

- ・省エネ診断の受診費用
- ・省エネ等に資する設備の導入費用

[補助率等]

	補助率	補助限度額
省エネ診断に基づく事業	1/2	1事業者当たり10,000千円
簡易自己診断に基づく事業	1/4	1事業者当たり5,000千円

※同一事業者でも複数事業所分の申請可

○外国人観光客向けプロモーション事業（観光誘致促進課） 37,300 千円
（既定予算とあわせ 87,693 千円）

インバウンドの取り込み拡大に向けて、外国人観光客が多く利用するクチコミサイトにおける千葉県観光情報の発信力を高めるため、観光事業者向けのクチコミサイト活用促進セミナーを開催するとともに、主要なクチコミサイトに本県の特集ページを作成し、集中的にPRを行います。

[事業内容]

- ・観光事業者向けクチコミサイト活用促進セミナー・個別相談会の開催 2,400 千円
- ・クチコミサイトにおける千葉県観光情報特集記事・動画の発信 34,900 千円

○デジタルマーケティング事業【新規】（観光企画課） 46,000 千円

県内観光客の人流動向、SNSへの投稿、消費動向等のビッグデータを分析し、観光地の混雑回避など観光客のニーズに即した情報発信につなげていくための、プラットフォーム構築に向けた検討を行います。

[事業内容]

- ① 県内で高額消費がされているエリアを把握
- ② アクアライン周辺の人流動向を把握
- ③ 地点別検索ワードの分析によりニーズを把握

○宿泊業人材確保事業【新規】（観光企画課） 7,600 千円

従業員不足が他産業と比べても深刻さを増している宿泊業の人材確保に向け、宿泊事業者には、従業員の働きやすい職場づくりやDXの活用等を促すセミナーを、求職者には、宿泊業の魅力・やりがいなどを伝えるセミナーを開催します。さらに、求職者と宿泊事業者とのマッチング支援も行います。

[事業内容]

- ・宿泊事業者向け啓発セミナー
- ・求職者向け職業紹介セミナー
- ・求職者と宿泊事業者のマッチング支援

○企業人材リスクリング支援事業【新規】（産業人材課） 8,587 千円

労働力人口が減少していく中で、中小企業の生産性の向上や競争力の強化に必要なDX人材の育成を促進するため、経営者向けにリスクリングの意識づけを図るセミナーを開催するほか、人事担当者向けにはリスクリングを活用したDX人材育成手法を学ぶ講座を開催します。

[主な事業]

- ・企業経営者向け啓発セミナー 3,500 千円
- ・企業人事担当者向けDX導入促進講座 5,000 千円

(2) 農林水産業の振興

○千葉県農林水産物輸出活性化事業【新規】（農林水産政策課、流通販売課） 15,000千円

県産農林水産物の輸出を一層活性化させるため、日本初のワンストップ輸出機能を備えた新生成田市場の開場等を踏まえた、新たな取組方針を策定するとともに、生産者の関心・意欲を喚起するため、先行事例等の周知を図ります。

[事業内容]

1 新たな取組方針の策定に向けた輸出活性化会議（仮称）の開催 680千円

生産者や流通業者、学識経験者等の有識者で構成する会議を開催し、生産・流通・販売の各段階の論点を整理の上、新たな県産農林水産物の輸出に関する取組方針を策定します。

2 県産農林水産物輸出活性化支援調査 13,000千円

本県の置かれた状況に即した取組方針を策定するため、他県の先進事例や本県の優位性及び課題を踏まえた輸出品目等を調査するとともに、輸出モデルケース等の検討を行います。

3 先行事例や支援メニュー等の周知 1,320千円

生産者の関心・意欲を喚起するため、輸出事例や支援メニュー等を周知するとともに、実際に取り組んでいる生産者等を講師とするセミナーを開催します。

○食品産業の輸出向けH A C C P等対応施設整備事業（流通販売課） 167,249千円

県内の食品事業者による加工食品等の輸出促進を図るため、輸出先の規制への対応に必要な設備・機器等の整備に係る経費を支援します。

[対 象] 食品製造事業者、食品流通事業者、中間加工事業者等

[対象経費] 輸出先国の規制に対応するために必要な製造・加工、流通等の施設及び機器の整備等の経費、H A C C P等の認証取得に係る経費

[補助率] 1/2

○グローバル産地づくり推進事業（流通販売課） 5,500千円

農林水産物・食品の輸出をさらに拡大するため、生産者等が行う海外のニーズや規制に対応した生産・加工体制の構築に資する取組に対し支援します。

[対 象] 農林漁業者等が含まれる3者以上の連携体、3名以上を雇用する農林漁業者等

[対象経費] 計画策定や生産体制等構築のための調査、事業効果の検証・改善に要する経費

[補助率] 定額（上限5,500千円）

○高病原性鳥インフルエンザの防疫（畜産課） 1,000,000千円

近年多発する高病原性鳥インフルエンザの発生に備え、防疫活動に必要な予算を計上します。

(3) 社会資本の充実とまちづくり

○道路環境保全事業（道路環境課） 360,000千円（既定予算とあわせ 3,467,000千円）

県が管理する国道及び県道のうち、ゴミの不法投棄が多く発生している区間において、道路美化清掃のほか、路肩の防草対策や注意喚起看板の設置を行うために必要な予算を増額します。

[対象箇所]

国道464号北千葉道路（船橋市・印西市）、
船橋我孫子線（我孫子市）、
国道296号（匝瑳市）、国道410号（南房総市）、
国道128号（鴨川市）、君津鴨川線（君津市）

[事業内容]

- ・道路美化清掃、コンクリート打設による防草対策 357,000千円
- ・「ポイ捨て禁止」などの注意喚起看板の設置 3,000千円

○街路整備事業（道路整備課） 1,224,500千円（既定予算とあわせ 10,958,900千円）

災害時においても緊急車両等が通行可能な道路を確保するため、踏切の除却を進める連続立体交差事業の事業費を増額し、早期の事業完了を目指します。

[事業内容]

- ・東武野田線連続立体交差事業（野田市）1,224,500千円（既定予算とあわせ 5,632,090千円）

○都市公園整備事業（公園緑地課） 316,800千円（既定予算とあわせ 2,236,020千円）

老朽化が進む公園施設について、予防保全的な維持管理への転換や、ライフサイクルコストの縮減、維持管理費の平準化を進めるため、長寿命化対策を前倒しで実施します。

- ・補助事業 316,800千円（既定予算とあわせ 1,653,609千円）

[事業内容]

- ・県立都市公園長寿命化対策事業 316,800千円（既定予算とあわせ 830,041千円）

(4) 医療の充実

○小児救急電話相談事業（医療整備課） 6,000千円（既定予算とあわせ 90,000千円）

夜間の小児の急病時に保護者等の不安を解消するとともに、不要・不急の受診を減らし、小児救急医療体制の負担を軽減するため実施している小児救急電話相談事業について、相談時間を延長します。

[委託先] (公社) 千葉県医師会

[相談日時] 延長後：午後7時～午前8時（毎日）

延長前：午後7時～午前6時（毎日）

○救急安心電話相談事業（医療整備課） 9,400千円（既定予算とあわせ 81,400千円） （債務負担行為 8,000千円（既定予算とあわせ 140,000千円））

県民が地域で安心して暮らせる環境を整備するとともに、不要・不急の受診を減らし、救急医療体制の負担を軽減するため実施している救急安心電話相談事業について、相談時間を延長します。

[相談日時] 延長後：月～土曜日 午後6時～午前8時

日祝日 午前9時～午前8時

延長前：月～土曜日 午後6時～午前6時

日祝日 午前9時～午前6時

○救命救急センター運営費補助、施設設備整備費補助（医療整備課）

81,538千円（既定予算とあわせ 1,266,377千円）

令和5年9月に、新たに東京ベイ・浦安市川医療センターを救命救急センターに指定することに伴い、必要な予算を増額します。

[内訳]

1 運営費補助 66,663千円

[補助率] 2/3（国1/3、県1/3）

2 設備整備費補助 14,875千円

[補助率] 2/3（国1/3、県1/3）

○AED普及啓発事業（医療整備課） 1,000千円（既定予算とあわせ 2,500千円）

救命率の向上に向けてAEDに関する県民の意識を向上させるため、普及啓発に取り組む団体と協働してAED体験などの機会を提供します。

[事業内容]

大規模商業施設等に普及啓発ブースを出展（2回程度）

(5) 教育施策の充実

○不登校児童生徒の教育機会確保推進事業【新規】(児童生徒安全課) 20,000千円

不登校児童生徒の教育機会の確保に向け必要な施策を検討するため、不登校児童生徒やフリースクール等の実態などを調査します。

[調査対象]

県内の不登校児童生徒及び保護者、フリースクール等

○千葉県公立高等学校入学者選抜改善事業【新規】(学習指導課) 87,000千円

令和5年度千葉県公立高等学校入学者選抜において採点誤りが発生したことから、マークシート及びデジタル採点システムの導入等により、再発防止に取り組みます。

また、今年度を実施する入学者選抜から特設サイトで合格発表等を行います。

[事業内容]

- ・マークシート及びデジタル採点システムの導入 63,600千円
- ・特設サイトでの合格発表等の委託 23,400千円

○スクール・サポート・スタッフの配置(教職員課) 165,800千円

(既定予算とあわせ 598,800千円)

教員の長時間勤務を改善するため、国庫補助金の内示増を踏まえて、教員の事務作業の一部を補助する職員を増員します。

[負担割合] 国1/3、県2/3

[配置人数] 小中学校 143人(既定とあわせ 484人)

[業務内容] 授業準備、校内掲示物の作成、会議の準備、調査統計のデータ入力 等

○県立学校照明器具LED化事業(教育施設課) (債務負担行為 721,000千円)

省電力化により脱炭素社会の実現に貢献するとともに、財政負担の軽減を図るため、葛南地区などにある県立学校の照明をリース方式により一括してLED化します。

[対象校数] 葛南地区外 40校(高校 29校、特別支援学校 11校)

[対象室] 普通教室、事務室、校長室、職員室、保健室 等

[削減効果(15年間の見込)]

- ・二酸化炭素排出量 約 17,300 トンの削減(約 27,800 トン→約 10,500 トン)
- ・費用削減効果 約 2.0 億円の削減(約 13.9 億円→約 11.9 億円)

(6) 環境の保全

○ナガエツルノゲイトウ特別対策事業【一部新規】

(自然保護課、耕地課、河川環境課) 109,500千円(既定予算とあわせ 134,500千円)
(債務負担行為 220,000千円)

特定外来生物のナガエツルノゲイトウが県内の河川や農業水路等において生息域を拡大しており、生態系や農業・漁業への影響が懸念されることから、迅速かつ効果的に防除対策を実施するため、県内全域の分布域を調査し、具体的な防除対策の検討を行います。また、県管理河川において追加で駆除を実施します。

[事業内容]

- 1 分布域調査・普及啓発事業【新規】 62,000千円
(債務負担行為 51,000千円)

分布域が河川等の公共水域から個人管理の農業水路まで幅広く拡大しており、様々な主体が連携して防除に取り組む必要があることから、県内全域における分布状況を的確に把握するための調査を行うとともに、取り組みを促すための普及啓発を実施します。

- 2 農業水路における繁茂状況・対策検討調査【新規】 15,500千円

農業水路について、詳細な繁茂状況を把握し、地元市町村や管理を担う団体、農家等に対し防除の必要性について周知するため、県において緊急的に調査等を実施するとともに、実態に即した対策を検討します。

- 3 県管理河川における駆除事業

32,000千円(既定予算とあわせ 57,000千円)
(債務負担行為 169,000千円)

県管理河川で繁殖が確認されている箇所について、事業費を増額し、緊急的に早期駆除を実施します。

○金属スクラップヤード等対策事業【新規】(ヤード・残土対策課) 9,000千円

令和5年9月議会に上程する金属スクラップヤード等適正化条例(案)において、事業者に対して許可の取得を義務付けるとともに、基準や罰則等について規定する予定であることから、令和6年4月からの施行に向けて事務処理の体制を整備するとともに、制度概要の周知を行います。

[事業内容]

- ・許可事業者情報管理システムの整備 4,500千円
- ・条例の周知 4,500千円

(7) 文化振興

○千葉県立美術館開館50周年記念事業【新規】(文化振興課) 3,545千円 (債務負担行為 68,000千円)

令和6年度に県立美術館が開館50周年を迎えることを記念し、これまでのコレクションの魅力を発信するとともに、新しいアートとの出会いの場を提供する特別展等を実施します。

[事業内容]

- ・井田幸昌 作品展 (仮称) 545千円 (債務負担行為 5,000千円)
地域で活動する企業と連携した、若手アーティストの活動を紹介する展覧会。
- ・五十嵐靖晃 PROJECT UMINOUE (仮称) 2,800千円 (債務負担行為 38,000千円)
千葉みなとエリアを舞台に地域と協働したプロジェクト等を展開し、海をテーマとした空間芸術などによる回遊型の展覧会。
- ・浅井忠 展 (仮称) 200千円 (債務負担行為 25,000千円)
開館以来、最も重要な作家として作品収集と展示紹介に努めてきた、近代洋画の先駆者に関する展覧会。

○千葉県誕生150周年記念事業 (文化振興課) (債務負担行為 160,000千円)

千葉県が設置されてから150周年となることを記念し、令和6年度にかけて開催することとしている記念事業について、市町村の実施時期等にあわせて、債務負担行為を設定します。

※令和4年度からの実施を想定していた事業の一部について、計画を精査した結果、令和5年度からの実施になったことなどから、あらためて債務負担行為を設定するものです。

[補助割合] 補助対象経費の1/2以内

[補助上限] 人口5万人以上の市 10,000千円

人口5万人未満の市町村 5,000千円

※千葉ならではの自然環境や都市機能、「ちば文化資産」を活用した芸術祭、複数団体による広域的な取組には加算を行います。

2 特別会計

(1) 普通会計内特別会計

○特別会計財政調整基金（財政課） 3,200,000 千円（既定予算とあわせ 53,216,000 千円）

地方財政法の規定に基づき、令和4年度の一般会計決算剰余金の2分の1相当額を財政調整基金に積み立てます。

○特別会計港湾整備事業（港湾課） 396,600 千円（既定予算とあわせ 3,924,317 千円）

民間事業者に対し長期貸付を行ってきた千葉港の埠頭用地において、令和元年の貸付契約満了に伴い、土地に付属する建物に対し買取請求権が行使されている件について、買取金額に関する協議が整ったことから、必要な予算を計上します。

[対象用地] 千葉港千葉中央埠頭J用地（約1.2ha）

[対象物件] 部品倉庫（平成4年築、鉄骨造4階建、延床面積9,718.15㎡）

(2) 公営企業会計

○特別会計病院事業（病院局 経営管理課）

[収益的支出] 21,300 千円（既定予算とあわせ 59,037,621 千円）
（債務負担行為 83,000 千円）

[資本的支出] 4,900 千円（既定予算とあわせ 17,667,431 千円）

・がんセンター施設等整備事業 26,200 千円（既定予算とあわせ 49,284 千円）

旧衛生研究所及び精神保健福祉センターを解体し、がんセンター新棟に隣接する新たな駐車場を整備するため、両施設の解体に係る調査を行うほか、がんセンター研究・会議棟の改修工事を令和6年度から実施するにあたり、工事期間中の来院者の動線を確保するため、がんセンター旧棟内に来院者用仮設通路を整備します。

[事業内容]

1 旧衛生研究所及び精神保健福祉センターの解体

- ・測量 21,300千円
- ・土壌汚染調査及び解体工事実施設計委託（債務負担行為）

限度額：83,000千円

期 間：令和5年度～令和6年度

2 来院者用仮設通路の整備

- ・実施設計委託 4,900千円

[資料]

1 会計別予算規模

(単位:百万円、%)

	令和5年度予算			令和4年度 9月現計②	比較		補正の主なもの	
	現計	9月補正	計①		①-②	①/②		
一般会計 (A)	2,218,053	8,071	2,226,124	2,271,982	▲45,858	98.0		
財政調整基金	50,016	3,200	53,216	48,616	4,600	109.5	地方財政法に基づき、令和4年度決算剰余金を積み立てます。	
県債管理事業	506,667		506,667	414,847	91,820	122.1		
地方消費税清算	998,229		998,229	827,656	170,573	120.6		
自動車税証紙	4,980		4,980	5,480	▲500	90.9		
市町村振興資金	2,100		2,100	2,100		100.0		
母子父子寡婦福祉資金	501		501	380	121	131.8		
心身障害者扶養年金事業	783		783	782	1	100.1		
国民健康保険事業	516,520		516,520	513,651	2,869	100.6		
日本コンベンションセンター 国際展示場事業	3,646		3,646	4,242	▲596	86.0		
小規模企業者等設備導入資金	92		92	105	▲13	87.6		
工業団地整備	329	217	546	14	532	3,900.0	袖ヶ浦椎の森工業団地について、操業を断念した企業から土地を買い戻し、新たに企業誘致を図るため、必要となる予算を計上します。	
就農支援資金	20		20	26	▲6	76.9		
営林事業	321		321	292	29	109.9		
林業・木材産業改善資金	41		41	41		100.0		
沿岸漁業改善資金	71		71	71		100.0		
港湾整備事業	3,528	396	3,924	2,449	1,475	160.2	千葉中央埠頭用地において、民間事業者への貸付契約満了に伴い、相手方から建物買取請求権が行使されている件について、必要となる予算を計上します。	
土地区画整理事業	14,463		14,463	12,119	2,344	119.3		
奨学資金	1,807		1,807	1,548	259	116.7		
特別会計 計 (B)	2,104,114	3,813	2,107,927	1,834,420	273,507	114.9		
上水道事業	収益的支出	79,610	79,610	79,670	▲60	99.9		
	資本的支出	71,483		71,483	69,985	1,498	102.1	
工業用水道事業	収益的支出	13,629	13,629	13,187	442	103.4		
	資本的支出	10,679		10,679	10,814	▲135	98.8	
病院事業	収益的支出	59,016	22	59,038	56,879	2,159	103.8	旧衛生研究所及び精神保健福祉センターの解体や、がんセンター旧棟内における来院者用仮設通路整備に必要となる予算を計上します。
	資本的支出	17,663	4	17,667	8,834	8,833	200.0	
造成土地管理事業	収益的支出	12,722		12,722	15,970	▲3,248	79.7	
	資本的支出	4,369		4,369	4,123	246	106.0	
流域下水道事業	収益的支出	36,062		36,062	36,322	▲260	99.3	
	資本的支出	14,500		14,500	15,117	▲617	95.9	
公営企業会計 計 (C)	319,733	26	319,759	310,900	8,859	102.8		
合計 (A)+(B)+(C)	4,641,900	11,910	4,653,810	4,417,301	236,509	105.4		

注) 表示単位未満四捨五入のため、積み上げが一致しない場合がある。

2 部別予算額（一般会計）

（単位：百万円）

部 名	令和5年度				令和4年度		比較 %	
	現計	9月補正	計 ①	構成比 (%)	9月現計 ②	最終予算 ③	9月比 ①/②	最終比 ①/③
総 務 部	548,423	3,060	551,483	24.8	528,651	569,279	104.3	96.9
総合企画部	12,368	43	12,411	0.6	10,429	9,768	119.0	127.1
防災危機管理部	7,851	12	7,863	0.4	3,351	3,015	234.6	260.8
健康福祉部	536,851	▲173	536,678	24.1	568,816	643,357	94.4	83.4
環境生活部	15,747	654	16,401	0.7	18,918	20,861	86.7	78.6
商工労働部	397,487	2,271	399,758	18.0	442,344	455,151	90.4	87.8
農林水産部	55,709	1,086	56,795	2.6	54,109	53,597	105.0	106.0
県土整備部	146,343	1,822	148,165	6.7	140,033	140,731	105.8	105.3
教 育 庁	350,372	▲489	349,883	15.7	361,224	359,348	96.9	97.4
警 察 本 部	146,902	▲215	146,687	6.6	144,107	144,531	101.8	101.5
合 計	2,218,053	8,071	2,226,124	100.0	2,271,982	2,399,638	98.0	92.8

注) 表示単位未満四捨五入のため、積み上げが一致しない場合がある。

3 基金一覧

(単位:百万円)

区分	R4年度末 現在高	R5年度中増減見込						R5年度末 現在高 見込
		積立			取崩し			
		現計	9月補正	計	現計	9月補正	計	
財政調整基金	95,494	16	3,200	3,216	50,000		50,000	48,710
県債管理基金	808,605	149,698		149,698	147,283		147,283	811,020
満期一括償還分	767,019	149,543		149,543	147,282		147,282	769,280
上記 (特会)土地区画整理事業分	1				1		1	
以外 一般会計分	41,585	155		155				41,740
県有施設長寿命化等推進基金	130,909	20		20	6,285	▲ 146	6,139	124,790
社会資本整備等推進基金	31,910	5		5				31,915
災害復興・地域再生基金	49,009	5		5	15,181		15,181	33,833
退職手当基金		7,001		7,001				7,001
災害救助基金	4,109				5		5	4,104
心身障害者扶養年金基金	26							26
社会福祉・医療施設整備等推進基金	2,154							2,154
介護保険財政安定化基金	3,293							3,293
国民健康保険財政安定化基金	12,596	1		1	37		37	12,560
後期高齢者医療財政安定化基金	6,597	1		1				6,598
安心こども基金	5,388	4		4	524		524	4,868
地域医療介護総合確保基金	10,296	9,801		9,801	12,257	7	12,264	7,833
地域環境保全基金	346				29		29	317
森林整備担い手対策及び市町村支援等推進基金	737	119		119	139		139	717
中山間地域農村活性化基金	556	1		1	17		17	540
農地中間管理事業等推進基金	211							211
県立学校チャレンジ応援基金	20	12		12				32
警察本部庁舎等建設基金	4,985				747		747	4,238
小計(特定目的基金)	1,167,243	166,684	3,200	169,884	232,504	▲ 139	232,365	1,104,762
うち満期一括償還分を除く	400,225	17,141	3,200	20,341	85,222	▲ 139	85,083	335,483
土地開発基金	1,800							1,800
美術品等取得基金	2,000							2,000
小計(定額運用基金)	3,800							3,800
合計	1,171,043	166,684	3,200	169,884	232,504	▲ 139	232,365	1,108,562

注) 表示単位未満四捨五入のため、積み上げが一致しない場合がある。

4 部別主要事項

【総務部】

○印は新規事業

(単位 千円)

事 項 名	予 算 額	説 明
《総務課、出納局、議会事務局》 職員人件費等	△151,210	(既定とあわせ 15,595,310)
《財政課》 特別会計財政調整基金繰出金	3,200,000	
《税務課》 税トータルシステムの再構築に向けた調査・ 検討事業 (債務負担行為)	(68,000)	

【総合企画部】

○印は新規事業

(単位 千円)

事 項 名	予 算 額	説 明
《政策企画課、監査委員事務局、人事委員会事務局》 職員人件費	42,986	(既定とあわせ 2,600,699)

【防災危機管理部】

○印は新規事業

(単位 千円)

事 項 名	予 算 額	説 明
《危機管理政策課》 職員人件費	12,423	(既定とあわせ 1,007,921)

【健康福祉部】

○印は新規事業

(単位 千円)

事 項 名	予 算 額	説 明
《健康福祉政策課》 職員人件費	△292,571	(既定とあわせ 18,234,817)
《医療整備課》 小児救急電話相談事業	6,000	(既定とあわせ 90,000)
救急安心電話相談事業	9,400	(既定とあわせ 81,400)
(債務負担行為)	(8,000)	(既定とあわせ 140,000)
救命救急センター運営費補助	66,663	(既定とあわせ 965,523)
救命救急センター施設設備整備費補助	14,875	(既定とあわせ 300,854)
AED普及啓発事業	1,000	(既定とあわせ 2,500)
《健康福祉政策課、障害者福祉推進課》 病院事業会計負担金	21,300	(既定とあわせ 15,236,587)
(債務負担行為)	(83,000)	

【環境生活部】

○印は新規事業

(単位 千円)

事 項 名	予 算 額	説 明
《環境政策課》 職員人件費	21,218	(既定とあわせ 4,227,460)
《水質保全課》 地盤変動精密水準測量事業		
(債務負担行為)	(3,000)	(既定とあわせ 180,000)
《自然保護課》 ○ナガエツルノゲイトウ分布域調査・普及啓発 事業	62,000	
(債務負担行為)	(51,000)	
《温暖化対策推進課》 事業者向け脱炭素化促進事業	515,000	(既定とあわせ 1,080,000)

事 項 名	予 算 額	説 明
《ヤード・残土対策課》 ○金属スクラップヤード等対策事業	9,000	
《競技スポーツ振興課》 体育施設整備費	29,857	(既定とあわせ 668,728)
総合スポーツセンター体育館整備事業 (債務負担行為)	(84,000)	(既定とあわせ 244,000)
《文化振興課》 千葉県誕生 150 周年記念事業 (債務負担行為)	(160,000)	
オランダとの文化交流事業	6,000	(既定とあわせ 26,000)
○千葉県立美術館開館 50 周年記念事業 (債務負担行為)	3,545 (68,000)	

【商工労働部】

○印は新規事業

(単位 千円)

事 項 名	予 算 額	説 明
《経済政策課、労働委員会》 職員人件費	△28,544	(既定とあわせ 2,883,601)
《経済政策課》 ○中小企業生産性向上・設備投資促進補助金	2,200,000	
《企業立地課》 特別会計工業団地整備事業	216,260	(既定とあわせ 545,716)
袖ヶ浦椎の森工業団地整備事業	216,260	(既定とあわせ 531,767)
《観光企画課》 ○デジタルマーケティング事業	46,000	
○宿泊業人材確保事業	7,600	
《観光誘致促進課》 外国人観光客向けプロモーション事業	37,300	(既定とあわせ 87,693)
《産業人材課》 ○企業人材リスキリング支援事業	8,587	

【農林水産部】

○印は新規事業

(単位 千円)

事 項 名	予 算 額	説 明
《農林水産政策課、水産課》 職員人件費	△162,462	(既定とあわせ 12,096,537)
《農林水産政策課、流通販売課》 ○千葉県農林水産物輸出活性化事業	15,000	
《団体指導課》 家畜疾病経営維持資金利子補給 (債務負担行為)	(500,000)	令和5年度融資額500,000千円以内について、年利1.0%以内の利子に相当する額(令和13年度まで)
《流通販売課》 食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備 事業	167,249	
グローバル産地づくり推進事業	5,500	
《耕地課》 ○農業水路におけるナガエツルノゲイトウ繁茂 状況・対策検討調査	15,500	
農地防災事業 (債務負担行為)	(200,000)	(既定とあわせ 1,487,000)
《畜産課》 高病原性鳥インフルエンザの防疫	1,000,000	

【県土整備部】

○印は新規事業

(単位 千円)

事 項 名	予 算 額	説 明
《県土整備政策課、収用委員会》 職員人件費	△113,438	(既定とあわせ 10,540,208)

事 項 名	予 算 額	説 明
《道路整備課、道路環境課》		
道路ネットワーク事業	1,559,300	(既定とあわせ 76,387,450)
補助事業	1,224,500	(既定とあわせ 33,923,340)
連続立体交差事業	1,224,500	(既定とあわせ 5,687,190)
単独事業	334,800	(既定とあわせ 32,455,110)
道路維持事業	334,800	(既定とあわせ 1,084,800)
道路環境保全事業(委託)	25,200	(既定とあわせ 2,382,200)
《河川環境課》		
県単ナガエツルノゲイトウ駆除事業 (債務負担行為)	32,000 (169,000)	(既定とあわせ 57,000)
《港湾課》		
特別会計港湾整備事業	396,600	(既定とあわせ 3,924,317)
港湾施設運営費	396,600	(既定とあわせ 1,101,632)
《公園緑地課》		
都市公園整備事業	316,800	(既定とあわせ 2,236,020)
補助事業	316,800	(既定とあわせ 1,653,609)
都市公園長寿命化対策事業	316,800	(既定とあわせ 830,041)

【教育庁】

○印は新規事業

(単位 千円)

事 項 名	予 算 額	説 明
《教育総務課、福利課》		
教職員人件費	9,669	(既定とあわせ 307,731,400)
《教育施設課》		
県立学校照明器具LED化事業 (債務負担行為)	(721,000)	
県立学校トイレ改修事業 (債務負担行為)	△112,300 (244,000)	(既定とあわせ 1,067,300) (既定とあわせ 851,000)
《生涯学習課》		
新県立図書館等複合施設整備事業 (債務負担行為)	△580,000 (650,000)	(既定とあわせ 44,425) (既定とあわせ 651,000)

事 項 名	予 算 額	説 明
《学習指導課》 ○千葉県公立高等学校入学者選抜改善事業	87,000	
《児童生徒安全課》 ○不登校児童生徒の教育機会確保推進事業	20,000	
《教職員課》 単純労務委託等事業	△75,003	(既定とあわせ 3,302,340)
スクール・サポート・スタッフ配置事業	165,800	(既定とあわせ 598,800)

【警察本部】

○印は新規事業

(単位 千円)

事 項 名	予 算 額	説 明
職員人件費	△323,090	(既定とあわせ 113,590,549)
電話 d e 詐欺等被害抑止対策事業 (債務負担行為)	(89,000)	
車庫証明等法定事務に係る委託 (債務負担行為)	(1,912,000)	
運転免許センター総合案内等業務委託 (債務負担行為)	(62,000)	
運転免許関係講習事業 (債務負担行為)	(485,000)	
警察署庁舎整備事業	147,968	(既定とあわせ 3,083,013)